

補正予算審議



12月定例会の様子

一般会計に36億8000万円を追加

水産業関係に多額の補助金を交付

12月定例会は、12月13日、14日の2日間の会期で開かれました。一般質問（3部〜7部に掲載）には5人が登壇し、復旧・復興について質問。町からは条例の改正、平成23年度補正予算など9件が提案され、審議の結果、すべて原案どおり可決し、2日間の会期を閉じました。

一般会計の補正予算で主なものは次のとおりです。

- ▽水産振興費（共同利用漁船等復旧支援対策事業費補助金） 29億3680万円
- ▽水産振興費（水産業経営基盤復旧支援事業費補助金） 7億3218万円
- ▽水産業施設災害復旧費（災害復旧工事費） 3億5000万円
- ▽山田町復興まちづくり基金積立金 6000万円

議決議案ダイジェスト

条例関係

- 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正  
国、県の例に準じて一般職の職員の給与等を改定（引き下げ）しました。

予算関係

- 一般会計補正予算（第5号）の専決処分の承認  
5,200万円を追加。総額320億4,467万円。  
（反対討論があり、賛成12、反対3で承認されました。）
- 一般会計補正予算（第6号）  
36億8,131万円を追加。総額357億2,598万円 ほか5件

人事案件

- 人権擁護委員の候補者を推薦  
人権擁護委員の候補者として菊地久美子さん（60）＝船越＝（新任）を推薦しました。同委員は、人権相談や人権思想の普及・啓発などを行います。

議員発議

- JR山田線宮古・釜石間の鉄道による早期復旧を求める意見書  
JR山田線宮古・釜石間の復旧にあたって、鉄道を堅持して早期復旧を図るよう、JR東日本に対して指導、支援を行うことを国に要望しました。

反対討論

一般会計補正  
予算（第5号）  
の専決処分

山崎泰昌 議員

今回の専決処分は、寄付金の使い方、補助金の出し方に不明瞭な点がある。町民が困窮している中で、公平が保たれないような予算の使い方について納得できないので、承認できない。